

21世紀 弾む心で
共に励もう愛ある奉仕

ADVANCE

■第42回東洋東南アジアフォーラム	2~3
■クラブ活動報告 君津の活躍!	4~5
■クラブ活動報告	6~14
■秋の叙勲・褒章	15
■地域紹介 下総町へ行こう	16~17
■特選クラブ活動報告	18~19
■ニュースレポート	20~21
■ロバート議事規則②	22~23
■ライオンズクラブの現状	24
■各クラブの趨勢・献血実績	25~26
■新入会員名簿	27
■物故ライオン・お詫びと訂正	28
■333-C地区リジョン分布図	29
■イベント紹介	30~31
■ガバナーの住む街 浦安その2	32

■巻頭カラー
**多くのメンバーと友情を
育んだ貴重な4日間**
第42回東洋東南アジアフォーラム

■さまざまに感動!喜び!をご紹介!
クラブ活動報告
■知っているようで知らないスポット紹介!
地域紹介 下総町へ行こう!



多くの メンバーと 友情を育んだ 貴重な4日間

台北市で開催された
東南アジアフォーラム2003、
大成功のうちに閉幕！

① 国際会長L.テッサップ・リーご夫妻、
前国際会長L.ケイ・福島ご夫妻と
333-C地区ガバナーおよびメンバー

② 開会式会場：林口体育館



東洋東南アジアフォーラムに参加して

地区クラブ財政委員長 L.吉岡 秀雄

2003年11月27日～30日、台湾台北市で開催された東洋東南アジアフォーラムに、333-C地区からガバナーL.内田千尋はじめ44名のメンバーが参加した。

2日目、開会式会場へ到着すると大混雑！それもそのはず登録者数が16,574名、日本からの参加者は2,715名と、大変な賑わいだった。

開会式では陳水扁総統が臨席のもと、国際会長L.テーサップ・リーはあいさつで、人道的奉仕によって、より安全で、だれでも健康に生きられる地域、世界にしようと呼べた。

かなり広い会場ではあったが、それでも16,574人は収容しきれず、場外にも大勢の人たちが溢れていた。

食事は日本流のお弁当ではなく、100台の屋台を繰り出してのサービスに、さすが台湾をしるはせるものだった。

夜は内田ガバナーを囲んで333-C地区懇親夕食会が開催され出席者がなお一層友情を深めた素晴らしい会だった。

3日目は自由行動ののち、夜になって国際会長歓迎晩餐会が世界の円山大飯店で開催された。

ここでも大変な人数に会場がてんこ舞いの状

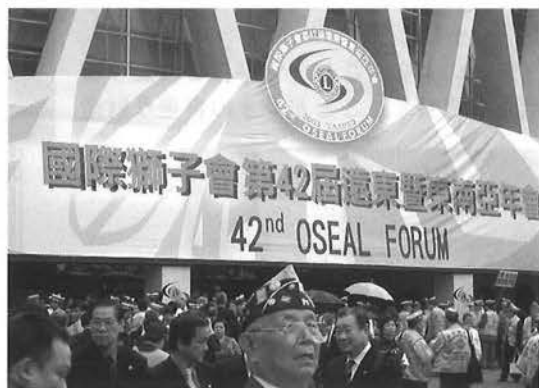
態であったが、充実した晩餐会であった。

明けて4日目は同じ円山大飯店にて閉会式。閉会式終了後そのまま空港へ急行し、帰国の途に就いたが、あわただしい4日目だった。

私個人としては久しぶりの台湾訪問で、高速道路やモノレールなどの充実で、台湾も経済発展を遂げているなあ、との印象だったが、景気は悪いと聞かされた。

今回東洋東南アジアフォーラムに参加して多くのメンバーと更なる友情を深めることができた。

参加することは大きな意義があることだと再認識した。



フォーラム決議

◆国際役員（国際理事）候補者の推薦

2004-2006 OSEAL国際理事候補者2名が推薦されました。

石橋幹雄 [いしばし みきお] (日本331-C地区・小樽グリーンLC)

Kee-Jung Woo禹 沂楨 [キージョン ウー] (韓国355-C地区・Daegu North LC)

もう1名のタイからの候補者は近日中にタイのLCにより決定される予定です。

◆第43回、第44回、第45回OSEALフォーラム開催について

第43回はMD301フィリピンのマニラで2004年12月2日-5日で開催され、

第44回はMD330-337日本の仙台で2005年10月7-10日に開催され、

第45回はMD308 (マレーシア、シンガポール、ブルネイ)

2006年12月初旬に開催されることが確認されました。

●フォーラム参加者数

中華民国	11,568	フィリピン	111	香港、マカオ	103	シンガポール、マレーシア、ブルネイ	75
韓国	1,742	タイ	225	日本	2,715	グアム、北マリアナ諸島	12
モンゴル	7	米国	10	その他	6	合計	16,574

● 君津の活躍!

■ 歳末助け合い募金活動

君津レオクラブ顧問 L.正木 守

レオクラブの自主的な呼びかけにより、2年ぶりに歳末助け合い共同募金を実施しました。レオクラブメンバー5名とライオンズクラブ9名とライオネスクラブ4名の共同作業にて行いました。

2003年12月14日午前9時半ホテル千成に集合し、募金箱を作ったり、案内用の看板を配置したりして準備を行い、10時半、アピタとジョイフル本田の2ヶ所に分かれて募金活動に入り、北風が強く寒い中、「交通遺児育成」のための募金活動を無事終了しました。

本当に大変なことですが、このような活動を経験することがレオの貴重な財産



になるのではないかと考えています。

12月18日、LC三役とLSC三役で君津市長を訪問し、募金で集まったお金を交通遺児育成金として贈った。

■ クリスマス会参加

社会福祉委員長 L.遠藤隆次郎



12月22日早めのクリスマス会にはサンタクロースとともに、君津あゆみ園(45名)、きみつ愛児園(50名)を訪問いたしました。

この事業は君津LCと君津RCの共同事業で、それぞれが分担して行いました。会長L.坂井史明ほか4名とLSCからは会長LS.白石美枝ほか4名が参加し、園児たち、その両親たちとともに夢のある楽しい時間をすごしました。



感動をありがとう！

君津LC L.松本 新一

2003年12月23日君津市民文化ホールで、君津少年少女合唱団のクリスマスチャリティコンサートが開催されました。

この合唱団は、君津LC35周年、LSC25周年式典のミニコンサートに出演していただいたのが縁で、クラブの青少年育成事業として、サポートさせていただいております。

この合唱団は素晴らしい指揮者たちに恵まれ、一步一步確かな成長をして、毎回感動的な舞台を繰り広げてくれます。

今回は第3回目で団員も67名となり、音楽劇「マッチ売りの少女」を皮切りに、組曲「チョコタン」、音楽の足跡「2003」と3部構成で演出、演奏を通して満席の観客の皆さんに大きな感動を与えてくれました。

この合唱団は小学校3年生から高校1年生で構成されており、よき指導者、よき理解者、よき環境に恵まれ、音楽を通して豊かな心を育ててくれると思っています。もちろんその影には保護者さんたちのご理解ご協力がなくてはできないことです。

殺伐とした世の中であって、音楽を通して子供たち青少年が健やかに育ち、素晴らしい感動、体験を持てるよう、私たち君津LC、君津LSCもがんばってまいりたいと思っています。

11月12日 君津LSC

会員がコツコツ集めた使用済み切手やハガキなどを、君津市ボランティアセンターへ届けた。

- ・切手 8,325枚
- ・ハガキ 30枚
- ・プリペイドカード 229枚



富里ライオンズクラブ旗争奪戦

6R1Z 富里LC

平成15年11月2日(日)・3日(祭)の両日に当クラブ主催の継続事業の一つである「第3回富里ライオンズクラブ旗争奪戦」を開催した。



当日はナショナルリーグ13チーム、マイナーリーグ6チーム、計19チームの参加を得て、秋晴れの雲ひとつない快晴の中、地元実川幸夫衆議院議員(当クラブ会員)と相川堅治富里市長を来賓にお迎えし開会式が挙行された。

大会に先立ち第2回優勝チームの銚子リトルリーグより優勝旗が返還され記念のクリスタルガラスの盾が贈られた。

そして声高らかに村木大会会長に対し選手宣誓が行われて2日間の熱戦の火蓋を切った。

年を追うごとに大会参加チームが増えて規模も次第に大きくなりつつある。

当クラブも厳しい財政の中での継続事業の運営についてはいろいろな意見があるが、こうした青少年健全育成における事業の推進は時代の要望でもあり参加した当クラブ会員のどの胸にも、この大会の意義は大きなものであった。

○優勝チーム

ナショナルリーグ…八千代リトルリーグ

マイナーリーグ……成田リトルリーグ



■飯岡中学校生徒英語発表会

7R3Z 飯岡LC L.齊藤 弘昌

世界共通語として活用されている英語の学習を鼓舞するために通年行事の一つとして実施しています。

2月13日〔金〕午後2時から

会場 飯岡町ユートピアセンター

参加者 飯岡町立飯岡中学校生徒22名

1年生 暗唱

2. 3年生 音読・暗唱・スピーチ



■2R2Z 流山LSC

■流山市民ヘルスパレーボール大会

2R2Z 流山LSC 会長 LS.林 栄

わがクラブは結成16年目を迎えておりますが、ライオンレディを入れないで組織されたクラブで親クラブの奉仕活動のお手伝いも行いながら独自の活動も積極的に進めており、市内屈指の奉仕団体となっております。

「市民ヘルスパレーボール大会」は6年前から実施してきており、会場の体育館8コートを使って今年も50チームの参加を得て開催されました。

流山で始まったこのスポーツは昨年「日本ヘルスパレーボール連盟」が設立され、マイナーからメジャーへ徐々に発展を遂げてまいりました。

将来はオリンピック種目になってくれればというのが大きな夢です。



■ 中学校招待弁論大会

5R2Z 千葉エコーLC L.中村新一郎

わが千葉エコーLCにおいては昨年なくなられた故L.中村哲司が白井中学校の校長であったとき当時の中学生のために自校で生徒の有志を集めて中学生の意思の発表の場を作ろうと計画した。

これに賛同した各中学校の校長さんたちと相談の上、中学校弁論大会を毎年行うこととなり、以来30年にわたって共催、応援を続けている。

年々参加生徒も増えて中学生の発表も実のあるものとなってきた。



また審査時間中にメンバーのL.根本恵子（ひらやすかつこ）のミニコンサートも行い、子供たちにソプラノを聞かせ大好評だった。



5R2Z 千葉若潮LC

■ チャリティ親子写生大会

5 R2Z 千葉若潮LC

2003年11月2日、千葉市動物公園において「チャリティ親子写生大会」を開催した。

参加者は付き添いの人も含めて約1200名も集まり大変賑やかな会となった。

クレヨン、画用紙などはメーカーから協賛していただき、それほど経費も必要なく開催できることは大変ありがたい。

当日は好天に恵まれ楽しく大好評な親子デーとして幕を閉じた。



7R1Z 八日市場LC

■ 駅前花壇の整備

7 R1Z 八日市場LC

2003年12月8日、八日市場LC（会長L.角田恒定）が管理している八日市場駅前花壇の今年度2度目の整備を実施しました。晴天に恵まれ順調に作業も進行し、環境も見違えるよう一新しました。



■ 柏駅西口にバス乗場案内看板設置

3R2Z 柏オークLC

2003年11月29日、柏オークLC（会長L.小山田博史）はチャーターナイト20周年記念式典を挙行了。記念事業は次のとおりである。

- ・ 柏駅西口にバス乗場案内看板設置
- ・ 社会福祉法人緑の会へ助成金贈呈
- ・ 千葉県アイバンク協会へ助成金贈呈
- ・ 柏市富勢地域ふるさと協議会へ助成金贈呈
- ・ 柏市立柏高校吹奏楽部へ楽器購入助成金贈呈
また20周年を記念してメンバー全員が献眼登録した。

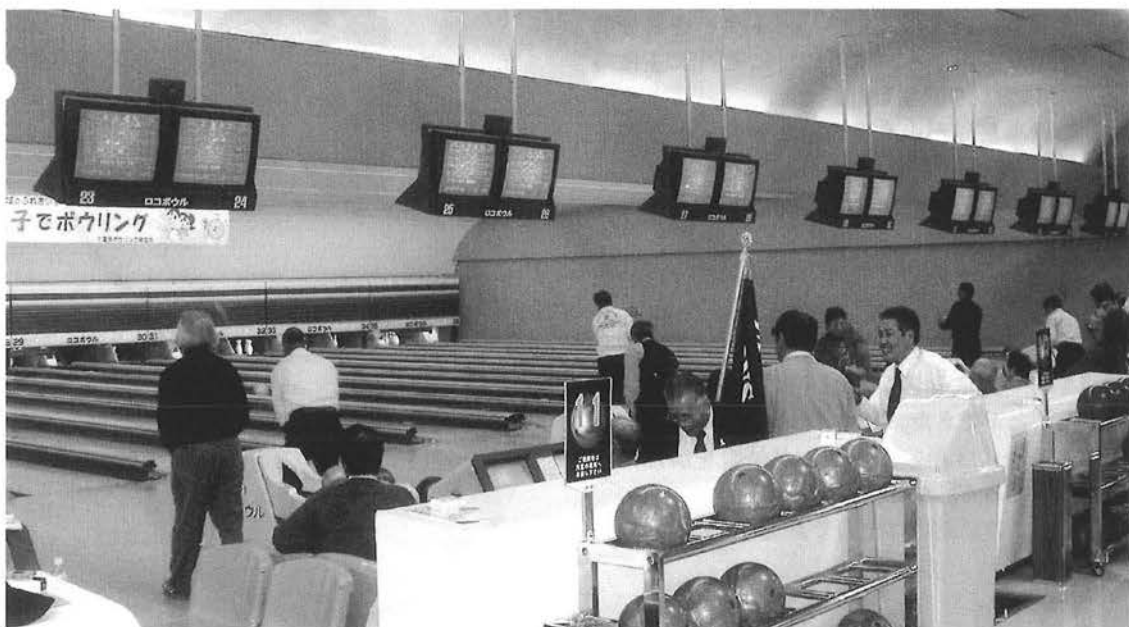


5R3Z合同

■ 合同ボーリング大会

5R3Z ZC L.小松原 正美

5R3Zの合同（7LC、1LSC）60名参加による恒例の「第6回ゾーン親睦ボーリング大会」が1月23日、市原ロコボールにて開催され、各クラブ会員奮闘の結果、個人の部はアベレージ357点（2ゲーム）で市原いちょうLCのL.野村久夫が優勝、団体の部は1436点（2ゲーム上位4名合計）で同じく市原いちょうLCが制しました。大会終了後、成績発表、親睦会と各クラブ会員一同和やかに健闘を語り合い、楽しい1日を過ごしました。



■ 独身者に良縁を！キューピット委員会の活動

9R2Z 夷隅LC 会長 L.佐藤 一夫



私たちの地域には結婚適齢期を迎えながら結婚できないでいる独身者が大勢いる。

これを見かねてわが夷隅LCでは2002年7月に独身者に良縁を紹介しようと組織の中に「キューピット委員会」を立ち上げた。その結果、県下各地から100名を超える結婚申し込み者があった。

まず最初に自分の人生のパートナーを自分で見つけてもらおうと2002年12月に夷隅LC主催の「出合いの会」を開催した。

その後事務局が中心となって延べ30回を超えるお見合いの場を設営した。

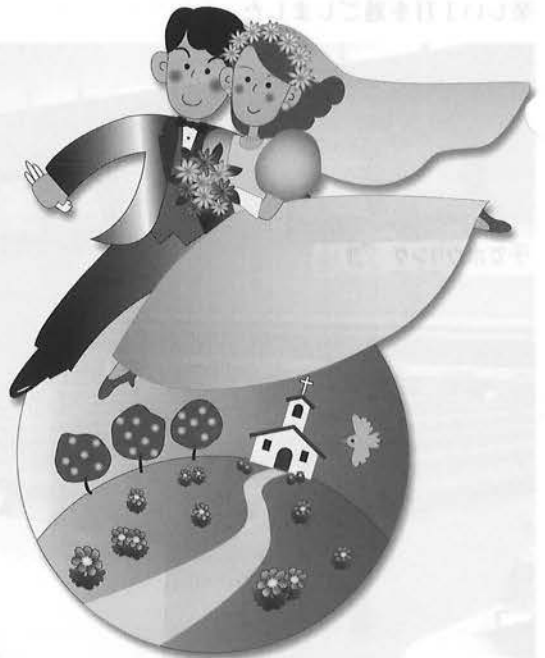
待ちに待った結婚第1号は2003年12月10日に誕生した。

大多喜町在住の57歳男性と佐倉市に住む51歳の女性だった。

さらに大多喜町在住の46歳男性とフィリピン国籍をもつ32歳女性が2004年2月1日に結婚式を挙げる事ができた。

このほかに3組のカップルが結婚を前提に現在交際中である。

今後もこの活動には全力であたっていくたい。



■サケの稚魚放流会

2R1Z 松戸中央LC



2004年2月27日、江戸川河川敷において第12回サケの稚魚放流会が行われました。放流会に先立って2003年11月に福島県木戸川漁協より40,000粒の受精卵を購入し市内の62小中学校に配布したものであります。

当日は小中学校の児童、生徒、父母、理科部会の先生方など200余名で成長した稚魚20,000匹を江戸川に放流いたしました。LCの意図するところは受精卵から稚魚に育てるときの命の大切さ、江戸川に放流するときの川の汚れなど環境浄化の2点をテーマとしているのであります。(放流会の様子は地元ケーブルテレビで放送されました。)



放流会セレモニーで発表された小学生の作文

穂台小学校 5年 下間香菜子

「わあ、生まれてる」私は少し興奮気味に大きな声で言いました。サケの赤ちゃんは生まれたばかりの小さな体を一生懸命動かして何とか卵から出ようとしていました。このサケの赤ちゃんの世話をしてみたいと思いました。(中略)

今日旅立っていくこのサケたちは、ふるさと松戸の川の水を覚えていてくれるでしょうか？ 5年後、松戸の川に帰ってくることを願っています。そしてサケも人も帰って来たくような自然あふれるこの松戸を大切にしていきたいと思います。海へ行ってもがんばって生きてください。



1R2Z 浦安LC

■浦安初の盲導犬

1R2Z 浦安LC

盲導犬の育成支援に取り組んできた浦安LCは、日本盲導犬協会から市内初の盲導犬「オリオン」が市内在住の佐藤安男さんにこのほど無償貸与された。

こんにちはオリオン号です

会長 L.金子康行

僕は盲導犬のオリオンです。盲導犬になるには結構大変なんだ。出産→仔犬飼育所→訓練所(1歳)と進み、ボクは10ヶ月の訓練を受けたんだ。もちろん合格さ。でもこれで終わりではないんだ。未来のご主人との4週間の合宿を含んだ共同訓練が待っているんだよ。でもボクも8年間くらい働いたらタイヤウォーカーのお世話になるのかな？でも今は浦安市在住のユーザーの立派なパートナーさ。浦安市では初めての盲導犬なんだって。ボクたちを必要としている人たちが全国にはたくさんいるみたいだね。

そうそう大切なことを忘れるところだった。ボクを単独スポンサーしてくれたのは長年盲導犬育成支援活動を行ってきたLCの人たちなんだ。ボクたちが盲導犬になるにはたくさんボランティアの人たちの手が必要なのはわかってもらえたと思うけど育成するためにはたくさんのお金がかかるんだ。そのほとんどを善意の寄付でまかなってるのは皆知っているのかな？ 街頭募金や募金箱を見たらご協力お願いします。街中で出会ってもさわからないでね、仕事ですから。それでは皆さまごきげんよう。



聴覚障害者支援事業「朝倉まみと手話の世界」開催

全新社会福祉のやさし

3R2Z 柏中央LC

ここ数年、聴覚障害者支援を事業の大きな柱としている柏中央LCは去る2月10日に「朝倉まみと手話の世界」を開催した。

主演の朝倉まみは、1987年の第3回日本アマチュアシャンソンコンクールにおいて自身の訳詞で歌った「声のない恋」でグランプリを受賞。以来、手話シャンソン歌手として全国を駆け巡り社会福祉活動の活性化に大きく貢献している。

会場のアミュゼ柏には健常者とともに中途失聴・難聴者が多数訪れ、開演前にはほぼ満員の状況。一部の手話落語、2部の手話ダンス、そして3部は朝倉まみの手話シャンソンの3部構成で場内を魅了した。ステージはすべて要約記者がOHPを使って字幕に出演者の「声」を投射し、挨拶には手話通訳もつく万全の体制。朝倉まみは観客とのふれあいを大切にしているが、今回も前席にいた中途失聴者の方をステージに上げ、一緒に歌い、踊る場面があり満場の拍手を浴びた。聴覚に障害のある人たちは外見ではそれが知らず日常生活において非常に苦勞されており国をはじめとして行政の支援取り組みは決して充分とはいえないのが現状。柏中央LCでは関係団体と手を携え聴覚障害者支援を今後も継続していく方針だ。

なお今回の事業には千葉県中途失聴者・難聴者協会東葛北支部と要約筆記サークル「モーグル」が協賛した。



3R1Z 柏さくらLC

3R美人事務局員全員集合

3R1Z 柏さくらLC

柏さくらLC（会長L木村英俊）は3月1日「桃の節句」を前にして、3R事務局員招待例会を開催した。はじめての試みということで、ご招待を受けた各クラブの事務局員たちは最初は戸惑いがちだったが、会長からの日ごろの苦勞をねぎらう暖かい言葉に打ち解けて、7人雛たちは1人づつ元気に感想とお礼を述べて盛会のうちに終了した。



■中学校駅伝大会

7R2Z 多古LC

2004年1月25日、多古LC主催により、35周年記念「近隣中学校駅伝大会」を開催した。県立多古高等学校において開会式の後、午前11時00分にスタート、7区間22.2Kmのコースにて争われた。

参加校は21校、参加者数は210名だった。

この大会は中学1・2年生だけで編成され1区は女子選手を起用するというルールだ。

レース終了後、表彰式が行われ会長L秋山行三から優勝校山田中学校へ多古LC旗が手渡された。



大会に先立ち1月23日、ゼッケンの贈呈式が多古高等学校において行われた。

30校分、420枚を寄贈した。



■交通安全看板塔設置

7R2Z 多古LC

2004年2月19日、多古LCは35周年記念事業として国道296号「道の駅多古あじさい館」前に交通安全看板塔を設置した。

多古町、佐原警察署、多古町交通安全協会の協力のもと、全国で交通事故ワースト4の千葉県、とくに多古町の交通事故をゼロにすることが目的だ。

地域住民とドライバーに交通安全をPRし、事故防止の一助となれば幸いである。



講談サンパウロ公演

5R1Z 千葉花見川LC



宝井琴梅師匠と渥美講談塾一行による講談サンパウロ公演（主催・文協、後援・千葉花見川LCほか）が2004年1月11日、文協記念大講堂で開かれ、800人の日系人聴衆は2時間半にも及ぶ公演に、誰一人席を立つこともなく話芸に酔いしれた。

中には涙を浮かべる人もあるなど、講談はブラジル日系人の心をしっかりとつかんで終了した。

千葉花見川LCからは鈴木梅脚（本名：L.鈴木晴夫）さんが「山内一豊の妻」を笑いを誘いながら熱演し拍手を浴びた（現地の日本語新聞に記事が載った）。

1R2Z 行徳リバーサイドLC

駅前清掃

1R2Z 行徳リバーサイドLC 幹事 L.平沢剛成

月1回の駅前清掃を10月26日（日）午前10時、地下鉄東西線妙典駅前にて実施した。

メンバー9名の出席により、駅前ロータリーを中心に、バス乗場、タクシー乗場、改札口周辺、駅前公園などに捨てられた空き缶やタバコの吸殻を、市指定ゴミ袋に6袋にも及ぶ量を集め、12時に終了した。



4R2Z 船橋東LC

壮健かな90歳！

4R2Z 船橋東LC 会長 L.山下倫彦

我クラブに4名居るチャーターメンバーのうちの1人であるL.佐野は1914年生まれ、今年の1月5日を持って満90歳を迎えました。1ヶ月ほど遅れてしまいましたが2月の例会に卒寿のお祝いをさせてもらいました。おめでとございました。今でも、例会場には1番早くに歩いてお見えになるし、自宅近くの菜園で、季節野菜などの収穫を自身ですというお元気ライオンです。例会も807回皆出席継続中といたします。

L.佐野からみたら、60歳、70歳の他のメンバーなんかは鼻たれ小僧と同じであります。誰も逆らえないのですっ！

ひたむきさと元気をこれからも他のメンバーに分け与えて長生きをしていただく事を心より祈念いたしております。



秋の叙勲・褒章

瑞宝双光章

7R3Z 干潟LC L.杉崎 久

L.杉崎久（元7R-RC）は1971年に保護司に就任以来、32年にわたり犯罪の予防、更生保護活動に貢献するとともに1999年より香取地区保護司会副会長として、また小見川分会長として活動し、組織の発展に貢献した。

さらに町議会議長、町収入役などの要職を歴任、常に地域の指導者として地方自治の伸展に尽力している。



黄綬褒章

10R2Z 大網白里LC L.町田 鉄嗣

業績や功労が称えられた受章者の中で、卓越した技能などが評価されて、木製建具製造のL.町田鉄嗣も黄綬褒章を受章された。

L.町田は1993年に県知事の「卓越技能者」表彰、2003年には労働大臣から「現代の名工」表彰、そして今回の黄綬褒章と、この道56年のまさに名工である。

建具業「株式会社建國」の経営のかたわら、東金市にある山武共同高等職業訓練校の講師として後進の指導育成にあたっている。

昨年は、大網白里町内の「県指定史跡県庁跡本國寺」の本堂保存修理を大工職人と共同で成し遂げた。1932年生まれ71歳の名工は、意気軒昂で充実した人生を送っている。



藍綬褒章

7R3Z 旭LC L.嶋田 秀雄

公共のために力を尽くした方に送られる藍綬褒章をL.嶋田秀雄（元地区幹事：73歳）が受章された。

1978年に千葉地方裁判所調停委員として任命され、24年にわたり銚子簡易裁判所で多数の紛争を解決に導き、社会に貢献された。

さらに旭市においては商工会副会頭として活躍、地域社会の発展に尽力している。



Local introduction

地域紹介



下総町へ行こう！

下総LCの奉仕区域は下総町、成田市の北側に位置し、利根川を抱えている。



よく間違えられるのが下総中山LCだ。ゴルフをされる方には小御門カントリークラブのある町、といった方がわかりやすいかも知れない。とくに有名な観光地はないが、歩いてみるとなかなかおもしろい街だ。

●助崎山乗願寺

赤城の子守唄で有名な板割浅太郎ゆかりの寺で、延慶3年(1310年)中聖知得上人の開基で時宗に属し、本尊は阿弥陀如来。



境内の地藏尊は「夜泣き地藏」と言っておまいりすると幼児の夜泣きが治ると言われている。

手入れが行き届いた境内には巨木がそびえ、

下総LC

会長 L.椎名 清

- 会員数 32名
- SPC 成田平成LC
- CN 1993年6月6日

6月にはあじさいがみごとに咲きそろい清浄そのものだ。

しもふさ七福神の布袋尊も祀られている。

団体(10人以上)の場合、事前に連絡すれば住職が堂内を案内・説明してくれる。



L.吉江浄善

●小御門神社

建武中興の礎石となった藤原師賢卿がご祭神。後醍醐天皇に奉戴し活躍したがのちに事破れてこの地に流され32歳で亡くなった。明治12年明治天皇から小御門神社の社号を賜る。



●龍王院

坂東33ヶ所観音霊場の第28番札所で宗派は天台宗。

平安初期、慈覚大師の開基。本尊は十一面観世音。延命・安産・子育ての守り本尊として参詣者も多い。



本堂は元禄11年の建立。境内には重要文化財の仁王門、県文化財の宝篋印塔などがある。

●常福寺

名木のお不動様として有名だ。真言宗に属し仁王門、本堂、鐘楼、念佛堂が整備され、しもふさ七福神の大黒天も祀られている。

裏山の緑とあいまって静寂を保っている。



●早場米

利根川に育まれた豊かな水田が町の3分の1を占める。

古くから早場米の産地として有名で、8月末から9月はじめにかけて、おいしい新米が出荷される。

畑作もさかんで、文字通り水と緑の街だ。



●レンコン

利根川流域で栽培されるれんこんは下総町の特産品だ。光合成細菌や有機質肥料の投入

などたくさんのこだわりでつくられたれんこんは、露地栽培とハウス栽培により、年間を通して皆さんの食卓にお届けしている。

また加工品として、乾燥蓮根や蓮根葉茶がある。

《特徴》

表面が白く、シャキシャキとした歯ざわりと甘さがあります。

《効用》

- ・ビタミンCがレモンより多く、食物繊維が豊富。
 - ・風邪の予防と咳止め。
 - ・血液の浄化と増血作用。
- などがあると言われています。



●さつまいも

町の台地に位置する地域では、さつまいも・にんじん・大根などの農作物が作られており、特にさつ

まいもは畑作では最高の生産高を誇っている。

その中でもベニアズマの生産は約9割を占めており、焼き芋などのいろいろな料理でおいしく食されている。



●下総鬼瓦

日本建築の瓦屋根を飾る"鬼瓦"は千葉県伝統的工芸品に指定されている下総の貴重な伝統工芸だ。

県下唯一の鬼瓦工場があり、その作品は歴史民族資料館で見学することもできる。



特選 クラブ活動報告 富津市青少年新春武道大会

8R2Z 富津LC L.牧野 正行

富津ライオンズクラブ（会長L.石井三郎／会員29名）同ネスクラブ（会長L.S.福原好子／会員20名）主催の「第23回富津市青少年新春武道大会」（大会委員長L.福原敏夫）を1月11日に富津市総合社会体育館・同市立富津中学校武道館で開催しました。4種目の参加選手は剣道（530人）・空手（300人）・柔道（270人）・なぎなた（40人）の合計1,140人でした。

幼稚園の部から中学生の部までの男女が千葉県各地からまた、空手は東京都からの出場もあり会場は選手と父兄、関係者の熱気で壮絶なものでした。

ネスクラブの皆さんは、屋外の寒い中で、おしるこを作り、選手に振る舞いました。





石井三郎 会長の挨拶でライオンズクラブとは、どのようなことをしているかの説明から武道に関する話など青少年に対する会長の心意気を感じました。

昨年の暗澹たる時代の中、子供たちの熱心な姿に心打たれ、次世代に対しわれわれ大人が何をしていかなければいけないのか、考えさせられました。今こそ日本の武道をとおし文武両道、これからの世界に羽ばたける人間になって欲しいと願わずにはられません。われわれ富津ライオンズクラブ・ネスクラブは、23回という伝統を重んじ、クラブがある限り継続する所存です。



献眼推進委員会報告

地区献眼推進委員長 L.間藤 悟

第1回献眼推進研修会が2003年12月6日(土)、千葉県医療センターにて開催された。

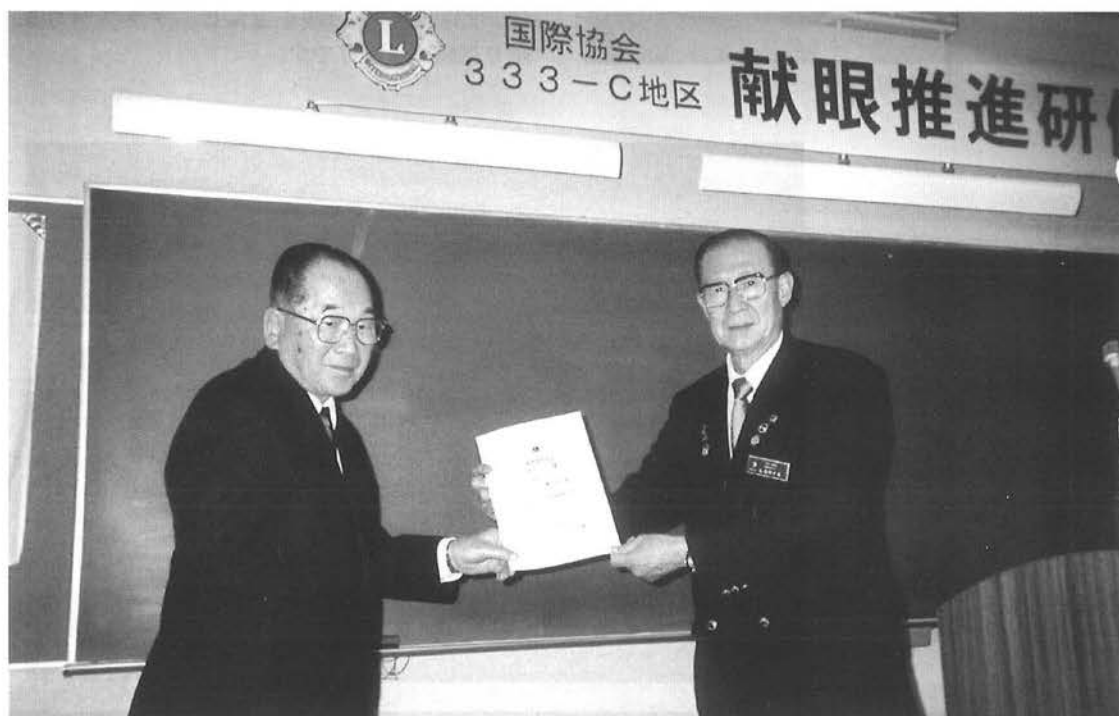
受講者および出席者は約110名。

研修会の一部では千葉大学医学部教授・山本修一先生の講話ならびに長野県アイバンク協会理事・前島辰弘さまの講話があり、二部では千葉県アイバンク協会理事・岡野正義さまより千葉県アイバンク協会の活動報告があった。

また地区総務委員長L.大塚恒夫よりライオンズクラブにおける献眼登録者および献眼登録マニュアルの記入方法の説明などが行われた。

当日は会場の献眼推進委員の方々から多くの質問が飛び交い、回答できなかった案件に対しては後日マニュアルの訂正や追加などを加え、質問者に送付した。

委員長としてすべてがはじめてのことなので、ご迷惑をかけるばかりであるが、LCメンバーのご協力により、この活動がより充実することを切に願うものである。



LCIF・インド・スタディツアー見聞録

地区環境保全委員長 L.楠岡 巖

2001年1月26日に起きたインド西部地震に対するLCIFや日本のLCからの援助金は総額400万ドル（4億4000万円）にも及ぶ。

この復興状況の視察団の派遣がLCIFの企画によって2004年2月に日本の各地のLCから18名の参加者を得て行われた。

建設途上の住宅や病院を視察したが、電気・水道の整備の遅れや、病院の建物は完成したものの設備はこれからというような状況から、被災者の入居が遅れていたり、病院の本格稼働が遅れていたりして、正常化するまでにはまだ時間がかかりそうだ。

現地の地震復興に携わっている元ガバナーなどのLC関係者は、日本のLCからの多大なる援助に心から感謝の意を表していたのが印象的だった。



知的障害者支援チャリティディナーショー

1R1Z 下総中山LC

下総中山LCでは「知的障害者支援」を目的に毎年チャリティショーを行っているが、今年は「チェリッシュ」の登場だ。

益金は地元市川市および船橋市の障害者施設へ贈っている。

◎お問合せ 下総中山LC（火・水・金10:00～15:00）

047-332-7406 e-mail: lions@icnet.ne.jp

チェリッシュ コンサート

日時	2004年5月10日（月）
受付	17:20
ディナー	18:00
ショー	19:00
場所	フローラ西船 JR西船橋駅下車2分
料金	16,000円

なのにあなたは京都へゆくの
だから私は北国へ
ひまわりの小径
若草の髪かざり
てんとう虫のサンバ
避暑地の恋
白いギター
決心



ロバート議事規則②

簡単・公平・民主的・
効率的会議

クラブ執行部に就任したら、ぜひ一度はこの「ロバート議事規則」の概要を読んでおく
と便利ではないだろうか？

順風満帆のときは別として、賛否両論・感情的議論の会議となったら「規則」に則って
結論を出さなければならなくなる。

ライオンズ必携には「会議はロバート議事規則に従う」と明記してあるが、これを勉強す
る手間はかかるものの、この会議の進め方が実は一番簡単でかつ公平・民主的・効率的であ
ることを認識されたい。

1 目的

組織や会合を民主的にかつ効率的に運営するためのものである。

あらゆる会合は規律正しく運営されなければならない。

多様な意見が活発に交換されることは好ましいことであるが、それによって会議が混乱
し感情的な対立や組織の分裂に至るようなことは避けなければならない。

少数意見を含めて、すべての意見を整理し、組織として一つの意見を形成してゆく過程
が極めて大切である。

2 基本原則

(1) 定足数遵守の原則

(2) 多数決の原則

過半数の賛成が必要。(重要な議案では3分の2の賛成を必要とする特別規定も可。)

(3) 少数意見尊重の原則

ある意見にセカンドがつき次第、議題としなければならない。

※セカンドとは「各種動議の賛同者」のことで、少数意見を大切にすることになる。

3 会議の進め方

(1) 会議前の準備

(2) 開会のあいさつ

(3) 定足数の確認

(4) 議事録署名人の指名

(5) 前回議事録の承認

(6) 各種報告事項

(7) 議題審議

A 会議を主宰するのは議長であり、議長の許可のもとに発言する。

B 一つの議題で同じ意見を何度も繰り返し発言することは慎まなければならない。

C 協議事項について提案者は簡潔に提案理由を説明する。

D 一回の発言は3分から5分で、一人二度まで通算10分以内とする。

多数の役員に発言の機会を与えるためである。

E 発言は意見か、質問か、動議であるかをまずはっきり言う。

F 賛否を採決する場合は、出席者の過半数とする。

G 賛否同数の場合は、議長がこれを決する。

H 議長は意見を発表してはならない。若し意見を発表する場合は他の出席者に議長
を交代。

(8) その他

議題以外の提案があれば、「その他」で受理し議場にはかり「セカンド」があれば賛否
をとり、議題とする。

4 議長の権限

議長の権限は次のとおりである。

- (1) 会議の招集
- (2) 開会・休会・閉会宣言
- (3) 議事録署名人の指名
- (4) 議題の宣言
- (5) 採決（可否同数の場合の決裁権）
- (6) 会議事務の監督
- (7) 発言の許可、制止（一巡しないうちは同じ人が発言できない）
- (8) 不穏な発言の取り消し命令
- (9) 暴力行為者に対する退場命令

5 議長としての能力と技術

議長として会議を成功させるためには、次のような能力と技術が必要である。

- (1) 規則、会議運営の諸会則に精通すること
- (2) 会議への集中力を高めること
- (3) 事態に対応できる処理能力のあること
- (4) 時間を厳守し、有効な時間配分ができること
- (5) ユーモアに富み、自己中心でないこと

6 議事録の重要性

会議議事録の必要性は将来議事の効力について問題が発生したときにその有効性を証明する有力な記録にもなり得る。また、その会議に出席できなかった会員にも知らせることができるし、将来の審議の参考にもなる。会議では前回の議事録の承認をとることにより、明確な資料になる。

7 討議の方法

あらゆる会議では、全体の合議体の意見をどのようにまとめてゆくかの過程が極めて重要である。

会議は議長が主宰し、少数意見も尊重しつつ、全体としての意見を集約してゆかなければならない。

議長は中立公正であることが求められる。

それに議題と発言者の発言内容についての正確な理解がないと議長の責任を果たすことができない。

また、発言者も議長が会議の主宰者であることを自覚し、会議のルールを守らなければならない。

質問や意見を述べるには議長の許可を得てはじめて発言すべきである。議長の制止をも聞かないで発言するなどということは厳に慎むべきである。意見又は動議を述べたときには、セカンドする者がなければそれは正式に意見又は動議として採り上げることはできない。

出席者がひととおり発言するまで、同じ事項について二度目の発言を行なうことはできない。

同じ議題については、二度まで通算10分以内で発言できることになる。

📍貴クラブでこんな会議を体験していませんか？

- ・ 議長の許可を得ない発言がある
- ・ セカンドのない意見を採り上げてしまった
- ・ 1人が何度も同じ意見を述べる
- ・ 議長が意見を述べてしまった
- ・ 議長あるいは有力者が強引に自説を通してしまった

ライオンズクラブの現状

●IT化の遅れ

最近国際本部からのお達しで各クラブでも、ようやくIT化が進んできた。

しかしマンスリーレポートを電子化することだけが「IT化」ではない。

ほとんどの企業がすでに取り入れているように1人1台のパソコン、グループウェアの活用、メールの活用、ファイルの共有、プレゼンテーションの活用など幅広く誰もが使えるようにならなければ「IT化」とはいえない。

そしてホームページに、未定だったゲストスピーカーの確定情報やチャリティイベントのチケット販売状況などをリアルタイムで掲載し、メンバーは自宅から閲覧できるようにならなければ「活用」しているとは言えないだろう。

●前例踏襲型運営

ほとんどのクラブで会長さんは初めての経験だろう。となると運営方法がどうしても前例踏襲型になってしまう。

「対前年比」でしか判断できない。

10年に一度位独創的なアイデアを持ち込む会長が誕生したりもする。

時代は間違いなく動いているので、敏感に反応し時代に即した運営に変えていかなければ古い体質から脱却できない。

またせっかく優秀な改革会長が現れても、保守派の抵抗にあってしまうことも多いと思う。

いま企業でも「前例踏襲型」や「調整型」のトップでは、この厳しい経済環境下では生き残れない現実にはLCにも当てはまることではないかと思う。

●いろいろ調査結果

どこのクラブにも悩みは沢山あるが、その解決法についてPR・情報委員会で調査したものをご覧いただきたい。サンプル数は決して多くはないがヒントが見つければ幸いである。

- 欠席勝ちのメンバーを出席させる方法...欠席される方は多分例会での出番もない人が多いのではないだろうか？ 思い切ってT・Tをやらせてみるとか、三役をお願いしてみるとか、何らかの重いポストを与え、毎例会マイクを持たせると変わるのではないだろうか？
- 何かと執行部を攻撃する古参メンバー...こういう方は絶対に理事会構成員にするべきでしょう？ 出番が欲しいんですよ？
- 出てこなくなった新入会員...この場合も次年度は絶対に理事会構成員にするべきではないだろうか？ 参加意識が沸いてくるし、客観的な位置から主役に近づくので変わるかも？
- どうもマンネリ例会だ...スピーチ・卓話などは手軽なのでほとんどのクラブで行っていることだと 思うが、いま一步踏み込んだ打開策としては、例会場を変えてみる、はじめから二次会をセットしておく、家族例会を行う、などの環境の変化や顔ぶれの変化があると新鮮でいいのでは？ また執行部が毎例会を企画するのではなく、各委員会輪番制での例会企画もいいのでは？
- 一人強い人がいてワンマンで困る...こればかりはお手上げですね！

各クラブの趨勢・献血実績

2003年7月～2004年2月末

R	Z	クラブ名	会員数			献血	
			期首	2月末	増減	採血量(cc)	成分
1	1	市川	34	33	-1	18,800	0
		市川東	16	19	3	11,000	0
		下総中山	32	30	-2	14,600	0
		市川北	19	20	1	15,400	0
	2	浦安	35	34	-1	44,800	0
		行徳	33	33	0	46,400	0
		浦安シーサイド	24	25	1	116,600	170
		浦安中央	42	42	0	32,000	0
		行徳リバーサイド	19	21	2	17,200	0
		R合計	254	257	3	316,800	170
2	1	松戸	46	46	0	42,400	0
		松戸中央	32	32	0	60,400	0
		松戸ユウカリ	30	28	-2	19,400	0
		松戸南	24	23	-1	22,200	0
		松戸グリーン	20	22	2	53,200	0
	2	流山	31	29	-2	12,600	0
		松戸東	32	33	1	75,400	0
		野田	38	39	1	79,600	0
		関宿	18	20	2	83,600	0
		流山シニア	15	20	5	6,400	19
R合計	286	292	6	455,200	19		
3	1	柏	54	52	-2	53,800	57
		我孫子	14	12	-2	17,400	0
		印西	26	26	0	60,400	0
		柏さくら	17	16	-1	49,600	62
		柏みどり	22	22	0	41,000	70
	2	柏中央	40	45	5	67,400	131
		柏グリーン	51	51	0	102,400	116
		柏オーク	36	35	-1	54,400	55
		柏なの花	23	21	-2	39,600	14
		R合計	283	280	-3	486,000	505
4	1	船橋	20	21	1	0	0
		船橋中央	62	61	-1	64,200	33
		船橋ポート	20	18	-2	0	0
		船橋グリーン	28	30	2	201,800	223
		船橋さざんか	21	19	-2	1,000	0
		船橋シニア	20	22	2	116,600	212
		船橋翼	-	31	31	0	0
	2	船橋東	27	26	-1	93,800	200

4	2	鎌ヶ谷	31	34	3	33,800	0
		船橋京葉	19	18	-1	414,800	687
		沼南	20	33	13	29,000	0
		船橋北	21	19	-2	18,400	0
	3	白井	15	13	-2	0	0
		習志野	36	35	-1	0	0
		八千代	39	35	-4	19,200	0
		習志野中央	31	34	3	17,800	0
		八千代東	24	24	0	30,400	0
		R合計	434	473	39	1,040,800	1,355
5	1	千葉	50	60	10	31,200	0
		千葉中央	27	27	0	0	0
		千葉幕張メッセ	32	30	-2	32,400	0
		千葉グリーン	22	22	0	21,800	0
		千葉ネオ	14	16	2	0	0
	2	千葉花見川	32	27	-5	0	0
		千葉エコー	37	34	-3	60,200	60
		千葉京葉	31	30	-1	35,600	41
		千葉若潮	18	18	0	44,900	78
		千葉ポート	18	19	1	75,000	68
	3	千葉ゆうきの	25	25	0	41,400	37
		市原	23	28	5	57,440	0
		市原南	36	33	-3	55,600	0
		市原コスモス	19	19	0	78,040	0
		市原中央	23	23	0	57,700	0
R合計	市原東	26	26	0	87,360	0	
	市原グリーン	7	7	0	24,640	0	
	市原いちょう	16	13	-3	18,900	0	
	R合計	456	457	1	722,180	284	
	6	1	成田	56	53	-3	71,400
酒々井			20	19	-1	0	0
成田グリーン			32	33	1	133,000	0
成田平成			19	24	5	0	0
富里			20	25	5	22,800	0
下総			30	32	2	61,600	0
2		栄町	17	16	-1	19,200	0
		成田エアポート	54	56	2	117,200	0
		佐倉	29	29	0	50,000	0
		四街道	42	42	0	25,400	0
R合計	八街	23	24	1	50,200	20	
	八街グリーン	27	25	-2	25,200	0	

R	Z	クラブ名	会員数			献血	
			期首	2月末	増減	採血量(cc)	成分
6	2	佐倉中央	30	28	-2	80,800	0
		四街道中央	38	46	8	34,320	0
		四街道ユーアイ	25	26	1	22,880	0
		R合計	462	478	16	714,000	20
7	1	銚子	47	49	2	29,400	0
		佐原	76	76	0	280,200	16
		東庄	25	25	0	43,400	0
		神崎	33	34	1	31,800	9
		銚子中央	42	42	0	37,200	0
		小見川	19	20	1	29,400	0
	2	八日市場	23	24	1	54,800	7
		総武中央	37	39	2	73,800	14
		多古	40	39	-1	69,400	0
		大栄	34	35	1	283,400	0
		栗源	19	18	-1	22,600	0
		光	27	27	0	34,200	0
	3	旭	78	80	2	75,000	0
		飯岡	42	39	-3	39,600	0
		千潟	44	50	6	41,200	0
		山田町	34	32	-2	61,400	0
		海上	30	32	2	57,400	6
	銚子ウェストポート	28	33	5	78,000	0	
	R合計	678	694	16	342,200	52	
8	1	木更津	15	15	0	39,600	4
		木更津中央	18	17	-1	52,600	4
		袖ヶ浦	32	31	-1	58,800	8
		木更津金鈴	28	27	-1	95,400	0
	2	木更津アクア	17	16	-1	56,400	0
		富津	28	29	1	266,000	154
		上総	39	39	0	0	0
		君津	43	43	0	116,600	15
君津中央	18	27	9	0	0		
R合計	238	244	6	685,400	185		
9	1	館山	32	31	-1	18,600	0
		鋸南	8	10	2	0	0
		館山中央	37	38	1	8,400	0
		館山北	12	12	0	2,600	0
		館山南	31	31	0	4,200	0
	2	鴨川	49	47	-2	86,000	9
		房州白浜	24	22	-2	42,000	6
		房州朝夷	14	15	1	97,200	12
		房総勝浦	55	69	14	21,400	0
		夷隅	29	29	0	76,400	7
R合計	291	304	13	356,800	34		
10	1	茂原	18	15	-3	46,800	0

10	1	上総一宮	28	31	3	106,800	17
		茂原長生	20	19	-1	46,800	0
		白子	18	18	0	67,000	8
		長柄	3	3	0	0	0
		茂原中央	22	22	0	39,800	20
	茂原たちばな	18	17	-1	13,400	0	
	2	東金	11	10	-1	34,200	0
		大網白里	39	40	1	47,400	0
		九十九里	26	27	1	35,800	8
		成東	23	21	-2	30,600	0
R合計	226	223	-3	468,600	53		
地区合計	3,608	3,702	94	6,587,980	2,677		

ようこそLCへ 新入会員名簿

2003年11月~2004年2月末入会者

R	Z	クラブ名	新会員名	
1	1	市川	篠原 正明	
		市川東	正木 美枝子	
		市川東	利光 敬一	
		市川東	松本 憲治	
	2	行徳	今井 智茂	
		行徳	鈴木 豊	
		浦安シーサイド	岐部 武	
		浦安シーサイド	六井 輝八郎	
		浦安シーサイド	高橋 一夫	
2	1	松戸グリーン	田中 由紀子	
	2	松戸東	鈴木 秀雄	
		関宿	根本 崇	
3	1	印西	大野 英偉	
		柏中央	落合 勝	
	2	柏中央	實川 覚	
4	1	船橋ボート	愛甲 英俊	
		船橋グリーン	内藤 正一	
	2	船橋京葉	松本 行生	
		沼南	伊原 慧純	
		沼南	徳橋 常次	
		沼南	斉藤 一弘	
		沼南	家城 健一	
		沼南	斉藤 君子	
	3	沼南	林 代吉	
		白井	若井 康彦	
		習志野中央	飯田 裕一	
	5	1	千葉	中臺 修
千葉			藤澤 智行	
千葉			大橋 勇司	
千葉			作山 眞澄	
千葉グリーン			塚田 慧明	
千葉花見川			稲垣 省吾	
2		千葉エコー	川島 正仁	
		千葉ボート	佐野 勇	
3		市原	石川 保	
		市原東	布施 和夫	
6		1	成田平成	小川 修
			成田平成	末松 悟
			成田平成	南 忠男
			成田平成	荒川 俊之
			成田平成	村嶋 照等
	成田平成		菅 莞司	
	成田平成		久保庭 哲彦	
	富里		岩月 利次	

6	1	富里	渡辺 明夫
		富里	村本 渚
		富里	伊藤 茂雄
		下総	桜井 宏
2	四街道	平山 弘	
	四街道中央	梶 静夫	
	四街道ユーアイ	石躍 利恵	
7	1	佐原	平山 達也
		佐原	増田 康治
		佐原	亀村 俊二
		神崎	神 正視
		神崎	椿 勇
		銚子中央	斉藤 真一
	3	銚子中央	山口 勇治
		銚子中央	大木 修二
		旭	黒須 洋一
		干潟	上代 光正
		干潟	高木 清一
		干潟	鈴木 和美
8	3	干潟	鎌木 隆定
		銚子ウエストホート	小野 敏朗
		銚子ウエストホート	塚本 保夫
		銚子ウエストホート	矢場 和吉
	2	木更津	重田 晃
		木更津金鈴	宮内 茂
9	1	木更津金鈴	賀川 正規
		木更津金鈴	高梨 光弘
10	1	上総	池田 文男
		館山南	橋本 祥一
		上総一宮	飯島悠次
		上総一宮	伊藤 義彦
		上総一宮	吉野 利明
		2	茂原長生
2	茂原中央	野村 忠栄	
	大網白里	石井 恒徳	

●2003.11.27~2004.2.29物故ライオン芳名

年月日	芳名	所属クラブ	R・Z
2003年 11月27日	L.石戸 武昭	沼南	4R・2Z
2003年 12月20日	L.高村 昇一	船橋ボート	4R・1Z
2003年 12月28日	L.重田 欣孝	下総中山	1R・1Z
2004年 1月15日	L.井岡 四郎	四街道	6R・2Z
2004年 2月6日	L.中村 喜三郎	成田	6R・1Z
2004年 2月29日	L.桜木 三郎次郎	千葉京葉	5R・2Z

◆前号の訂正

地区ニュース第2号24ページの記載に間違いがありましたので訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

	誤	正
7R1Z 神埼	平井 凡夫	白川 恒平

1R-1Z
市川、市川東○、下総中山、市川北
1R-2Z
浦安、行徳、浦安シーサイド、浦安中央、行徳リ
バーサイド
2R-1Z
松戸、松戸中央、松戸ユーカーリ、松戸南○、松戸
グリーン
2R-2Z
流山○、松戸東、野田、関宿、流山シニア
3R-1Z
柏、我孫子、印西、柏さくら、柏みどり
3R-2Z
柏中央、柏グリーン○、柏オーク、柏なの花

4R-1Z
船橋、船橋中央○○、船橋ポート、船橋グリーン、
船橋さざんか、船橋シニア、船橋翼
4R-2Z
船橋東、鎌ヶ谷、船橋京葉、沼南、船橋北、白井
4R-3Z
習志野、八千代、習志野中央、八千代東○
5R-1Z
千葉、千葉中央○、千葉幕張メッセ、千葉グリーン
、千葉ネオ、千葉花見川
5R-2Z
千葉エコー、千葉京葉、千葉若潮、千葉ポート、
千葉ゆうきの
5R-3Z
市原、市原南○、市原コスモス、市原中央、市原
東、市原グリーン、市原いちよう



333-C地区

リジョン分布図

333-C Region Map

○…ライオネスクラブ有
○…レオクラブ有

6R-1Z
成田、酒々井、成田グリーン、成田平成、富里、下
総、栄町、成田エアポート
6R-2Z
佐倉、四街道、八街、八街グリーン、佐倉中央、四
街道中央、四街道ユアアイ
7R-1Z
銚子、佐原○、東庄、神崎、銚子中央○、小見川
7R-2Z
八日市場、総武中央○、多古、大栄、栗源、光
7R-3Z
旭、飯岡、千潟、山田町、海上、銚子ウェストポート

8R-1Z
木更津、木更津中央、袖ヶ浦○、木更津金鈴○、
木更津アクア
8R-2Z
富津○○、上総、君津○○、君津中央○
9R-1Z
館山、鋸南、館山中央、館山北、館山南
9R-2Z
鴨川、房州白浜、房州朝夷、房総勝浦、夷隅
10R-1Z
茂原、上総一ノ宮、茂原長生、白子、長柄、茂原
中央、茂原たちばな
10R-1Z
東金、大網白里、九十九里、成東

青少年指導・LEO委員会活動報告

第23回千葉県高等学校弁論大会開催

地区青少年指導・LEO副委員長 L.辻 松夫



1月24日(土)市川市映像文化センターにおいて「第23回千葉県高等学校弁論大会」が開催された。

県下6校の優秀校から選ばれた11名の弁士の参加と、LCメンバーの多数のご来場をいただき、盛会のうちに終了することができました。

今年度の題材には「未来」「生命」「夢」を基調としたものが目立ち、個人の部最優秀賞の千葉敬愛高等学校の佐久間舞さん、優秀賞(第3

位)の県立多古高等学校の前橋佳苗さんの両名は徳島市で開催される全国高等学校総合文化祭弁論部門に千葉県代表として推薦されました。なお当日は会場の沢山の聴衆を前にしての発表でしたので、弁士の生徒さんもいつになく緊張した雰囲気でも実力を出し切れなかった者もあったようです。どうぞ生徒の皆さん、今後も練習を重ねて次年度のために精進してください。



青少年・YE・LEO合同夏季研修会

2003年8月2日～3日

勝浦市のオートキャンプ場において「チームワークで充実キャンプ」をテーマに、また次の3つの目的を掲げて開催した。

- (1)自分がやること、やれることを考える
- (2)自然と親しみ、自炊を経験
- (3)青少年とLEO会員の親睦と交流



LEO海外研修・日韓LEO親善交流

柏さくらLC会長 L.木村 英俊

2時間のフライトで港町釜山。活気あふれるチャガルチ市場を見学後、新羅の古都慶州へ。

最初の公式訪問地は慶州ナザレ園。第二次世界大戦前後に韓国青年と結ばれた日本婦人も長い年月が過ぎ去りました。私たちが訪問すると元気な歌での歓迎。LEOたちの折紙作りと笑顔が平均年齢80歳のおばあちゃんたちに、若いエネルギーをプレゼントしました。

ナザレ園を訪問後は世界遺産の仏国寺を見学。同じく世界遺産の石窟庵、そして古墳公園の天馬塚を見学後、東大邱駅よりセマウル号で首都ソウルへ。3時間30分ほどの列車の旅ものんびりして良かったと思います。交流会前の着替え。男性はバスの中、女性は免税店のプティックの中。大忙しでした。世宗ホテルでの日韓LEO委員会親善交流は有意義な交流会でした。時間が経つのも忘れて話し込む両国のLEOメンバーが印象的でした。3日目、カゼでしょうか?何人かが体調を崩し病院にも行きましたが、ほとんどの団員は元気に郊外の統一展望台をはじめ大都会ソウルを見学。

最終日LCメンバーにも元気がなくなった方がでてきて少し心配になりましたが、お昼には全員揃い、ソウルの新空港・仁川国際空港から帰国の途につきました。振り返ってみますと体調を崩された方もいらっしゃいましたが、天候にも恵まれ素晴らしい日程だったと思います。



地区LEO春季研修会

2004年2月28日～29日

今回で8回目を迎える地区LEO春季研修は越後湯沢高原スキー場で開催した。

今回は委員長L.小幡和男の提案でLEOとLEO、LCとLEOの交流と親睦をさらに深めたいとのことで、これまでの現地集合・現地解散を改め、大型バスによる移動研修会としたところ、LEO26名、LC8名の参加を得て、交流と融和のとれた有意義な春季研修だった。



地区LEOクラブ合同クリスマス例会

地区青少年指導・LEO副委員長 L.辻 松夫

2003年12月7日、地区LEO9クラブの合同クリスマス例会が行われた。来賓にガバナーL.内田千尋はじめCAB役員を迎え、約100名の大勢の参加者で賑わい、各クラブ趣向と工夫を凝らしたアトラクションで盛り上がり、楽しいクリスマス例会だった。



青少年市民新春たこあげ大会

地区青少年指導・LEO副委員長 L.辻 松夫

七草も過ぎ、まだ正月気分が抜けない1月10日午後1時より松戸市21世紀の森・つどいの広場で青少年市民新春たこあげ大会が開催された。

松戸南レオクラブ会長LEO頓田絵里子、同スポンサークラブ会長L.斉藤立春合同の企画で初めての試みで行われるもので、近隣の松戸市子ども会育成会連絡協議会の後援もあり、青少年500名あまりが参加してにぎわった。

雲ひとつない快晴に恵まれ、松戸市長川井敏久様、ガバナーL.内田千尋、副地区ガバナーL.林護なども激励に訪れた。思い思いのデザインと創意工夫を凝らした、たこあげに興じた。

あいにくの無風状態の中、子供たちは走り回った。ガバナーも幼少時代を思い出し、ペーゴマ、羽子板、大縄とびなどを楽しんだ。今後も地域の青少年たちに夢と希望を与え、パソコンゲームだけでなく創意工夫や郊外で体力を養うことも必要であることを伝えていきたい。



地区ニュース ADVANCE 第3号

- 発行所 ライオンズクラブ国際協会 333-C地区
- 発行人 地区ガバナー L.内田 千尋
- 発行責任者 地区PR・情報委員長 L.大久保 博
- ホームページ

<http://www.lionsclub333c.org>

- 〒260-0025
千葉市中央区間屋町1番55号
シーオービル6階
TEL 043-243-2528
FAX 043-247-4756

- 地区ニュース専用
<http://www.icnet.ne.jp/~counter/PR/top.htm>

ガバナーの 住む街

浦安 その2

ガバナーL.内田千尋が生まれ育った街・浦安の紹介第2段。世界的にあまりにも有名になったディズニーランドを核とした新浦安地域ではなく、古い歴史のある旧浦安地域を取り上げたい。

浦安は海の街だ。いまでもカレイやズキの漁を営んでいるものもいるが、海の観光に従事しているものも多い。屋形船もその一つだ。とくに夏の風物詩とも言われるほど夏は忙しい。

当代島や堀江から出船して東京湾に停泊し、イセエビの刺身を中心とした刺身料理、エビ・キス・アナゴなどの天ぷら料理を食べながらカラオケを備えた宴会が始まる。

ほとんどが団体さんの貸切屋形船だ。そして仕上げがディズニーランドの花火だ。



これを見て宴会も終了し、港に帰る。

また市民花火大会のような大規模な花火の日にはすべての船が予約で一杯となり出払ってしまう。

太公望を相手に釣り船業を営むものも多い。

初心者向けのハゼ釣りから、東京湾へ出てキス、セイゴ、カレイ釣りなども楽しめる。毎日早朝から多くの釣船が東京湾へ出て行く。

船上で釣った魚を天ぷらにして食べさせてくれる贅沢も味わえる。



●旧宇田川家住宅

1869年(明治2年)に建築された関東風町家造りの住宅。

米屋、油屋、雑貨屋、呉服屋などを営み、商家として使われていた。大正時代は郵便局、戦後は診療所となったこともあり、地元の人々にとっては思い出深い民家だ。

入り口がわからない隠し部屋などもあり、明治初期の不安定な世相を考慮しての造りと思われる。

ケヤキ材を多く使い、骨組み・意匠・建具など、建築家にとっては興味深い造りとなっている。



●旧大塚家住宅

江戸時代末期に建築された茅葺き屋根の民家で、漁業と農業を生業とし、浦安では比較的規模の大きい家であった。

それでも現代風にいえば3LDK+土間で28坪程度の家だ。

屋根裏部屋は洪水時に家財を避難させられるよう工夫がこらされている。また使用人の居住区も屋根裏に用意されている。

当時としては珍しく建物内部にトイレがある。

